



(有)大地の5色のミニトマトジュース「Sun pallet」 県農産加工品コンクールで最優秀賞を受賞！

最優秀賞
(知事賞)
受賞



受賞したSun palletと
吉原代表取締役

12月1日に開催された平成27年度茨城県農産加工品コンクールで、常総市の(有)大地のミニトマトジュース「Sun pallet」が最優秀賞を受賞しました！この商品は、(有)大地の直営農場で栽培した完熟ミニトマト5品種をそれぞれジュースにしたものです。審査員からは、「5色の彩りが良く、甘味と酸味のバランスが良い。5種揃えたことで飲み比べができ、贈答用として最適。今後も伸びる可能性がある。」などと評価されました。

(有)大地の吉原代表取締役は、「念願の最優秀賞に輝き大変うれしい。男らしいパッケージのシールを貼った太めの瓶でテスト販売を行ったところ、話題に

もならず売れなかった。そこで、普及センターに相談し、普及センター、県農産加工指導センター、6次産業化プランナー、デザイナー、コピーライター等がチームとなり商品が完成した。たくさんの方に支えられてここにいる。9月の水害で苗等にも影響はあるが、頑張りたい。大型の回転釜と搾汁器を導入したので、今後は県内生産者を優先してジュースの委託加工を請け負っていきたい。また、イチゴの加工品の商品開発にも力を入れていきたい。」と語っていました。

このジュースは、(有)大地の直売所「みんなの市場」等で販売中です。普及センターは、引き続き関係機関と連携し、新商品開発や起業活動の発展を支援していきます。

6次産業化のために 必要なことは？ 山本知子氏が講演。

12月17日、結城普及センターにおいて、結城地域農業・農村男女共同参画セミナーを開催し、管内女性農業者等30名が出席しました。

講演会では、県6次産業化プランナーの山本知子氏を講師に、「6次産業化の取り組みについて」と題して、6次産業化に係る事業や、取り組み事例、マーケティング等についてお話いただきました。

普及センターからは、今年度開催された「全国生活研究グループ連絡協議会全国会議茨城大会」及び「本県における男女共同参画の取り組み」について情報提供を行いました。

参加者からは、「6次産業化について考えてみようと思う」などの声が聞かれました。今後も普及センターでは、農業・農村において男女共同参画が進展し、女性農業者が充実した活動を行えるよう支援していきます。



茨城6次産業化プランナー山本知子氏の講演

土壤診断を利用した健全な土づくりを ～ 農業学園アグリ講座 ～

12月14日、結城普及センターにて農業学園アグリ講座を開講し、管内の農業学園生が出席しました。今回は、普及センター職員が講師となって講義と実習を行いました。

学園生たちは、pHとECは必ず覚えておくべき用語で、自宅でも簡単に測定できること、露地野菜と施設野菜の土壌の特徴、土のサンプリング方法、土壌養分の基本などを学びました。

次に、各自持参した土のpHやEC、塩基を自分で測定し、処方箋を作成して、自宅のほ場の土壌の状態を確認しました。

講座のアンケートでは、「これからは必ず土壤診断を利用していきたい」「マルチテスターを購入して、自分で値を確かめられるようにしたい」などの感想がありました。

普及センターでは、今後も若手農業者にとって営農に役立つ講座を企画していきます。



自分で測定をする学園生

JA常総ひかり秋冬ネギ目揃い会開催



12月8日、JA常総ひかり八千代地区センターにおいて、秋冬ネギ部会統一目揃い会が開催されました。

本年度の秋冬ネギは天候に恵まれて生育は順調ですが、各産地の出荷増が見込まれ、厳しい産地間競争が予想されます。目揃い会では、出荷規格表に基づき、調整や詰め方について熱心な検討が行われました。普及センターでは、難防除の土壌病害対策について講習を行いました。

今後も安全・安心で品質の高い農産物を販売していけるよう、普及センターでは関係機関と連携しながら、支援していきます。

学校給食へのニンジン^{ニンジ}の出荷のために



— ニンジン栽培講習会 —



12月21日、常総市豊田文化センターで、石下農産物直売所会員対象のニンジン栽培講習会を開催しました。石下農産物直売所は、直売のほか、学校給食センターへの出荷も行っているため、ニーズに合った野菜の生産が求められています。学校給食でニンジンは、需要の高い野菜の一つですが、栽培しにくい、色が着きにくいなどの問題がありました。そこで、普及センターから、春まきニンジン栽培講習会を行い、栽培のポイント、生理障害対策などを説明しました。

また、12月で直売所開店から20年が経ちました。今後も普及センターでは、直売所経営及び学校給食センターへの出荷に取り組み、歴史のある石下農産物直売所の活動を支援していきます。



熱心にメモを取る会員

「関東・東北豪雨後の平成28年産水稻栽培講習会」のご案内

関東・東北豪雨により被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

被害を受けたほ場等における平成28年の米生産に向けた注意点等の講習会を開催します。申込み・問合せは普及センターまでお願いします。

日時：平成28年2月25日(木) 午後1時30分から

場所：結城地域農業改良普及センター(八千代町大字若1517-5)

内容：水害を受けたほ場等における平成28年の米生産の注意事項(漏生稲対策、雑草対策(雑草イネ含む)、粃や藁をすき込んだほ場での注意点)など

申込・問合せ：結城地域農業改良普及センター(担当：野口、霞)

TEL:0296-48-0184 FAX 0296-48-2682